

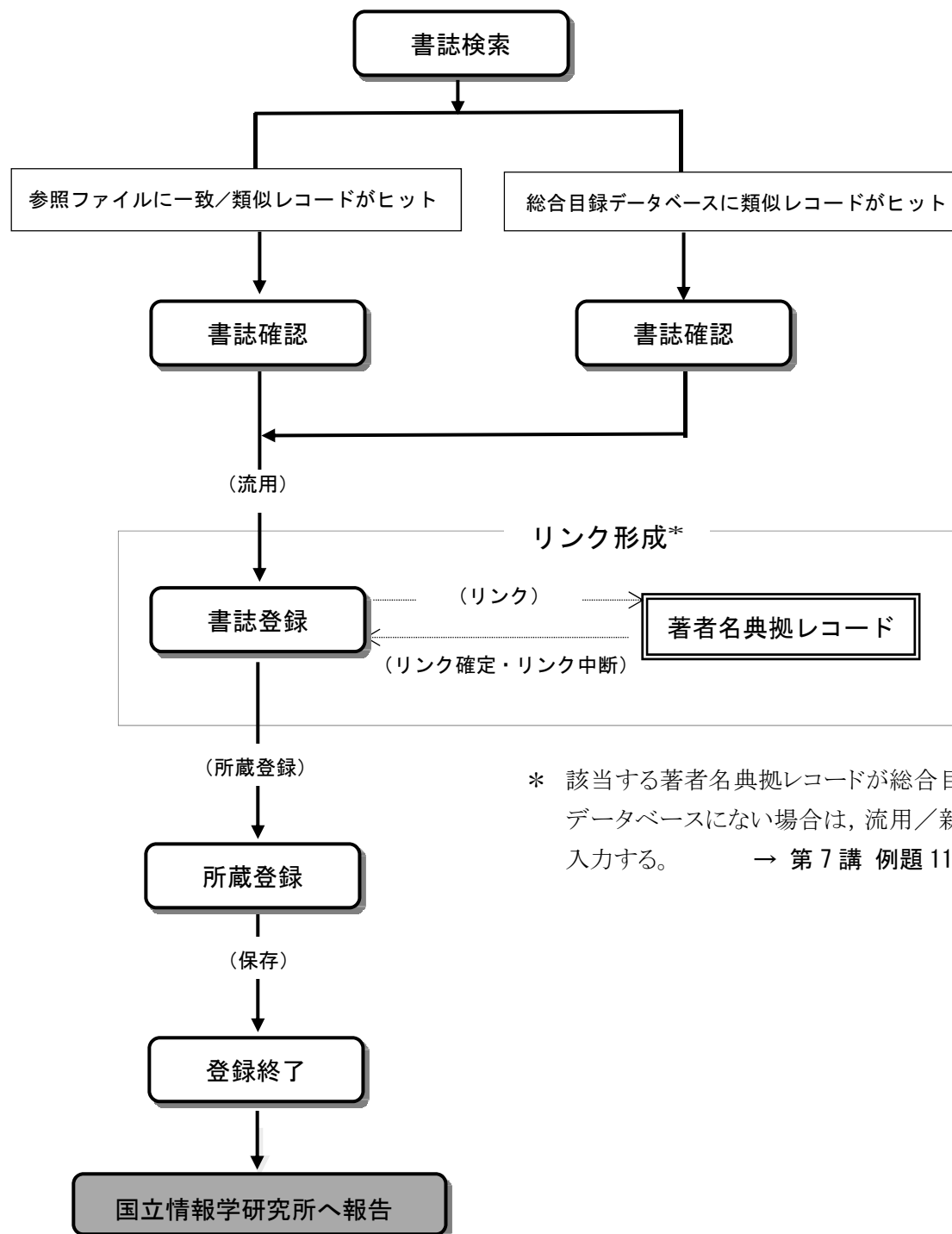
1. 書誌流用入力の手順

総合目録データベースに一致レコードが存在せず、次のような場合には、書誌流用入力を行う。

- (1) 参照ファイルに一致／類似レコードが存在する場合
- (2) 総合目録データベースに類似レコードが存在する場合

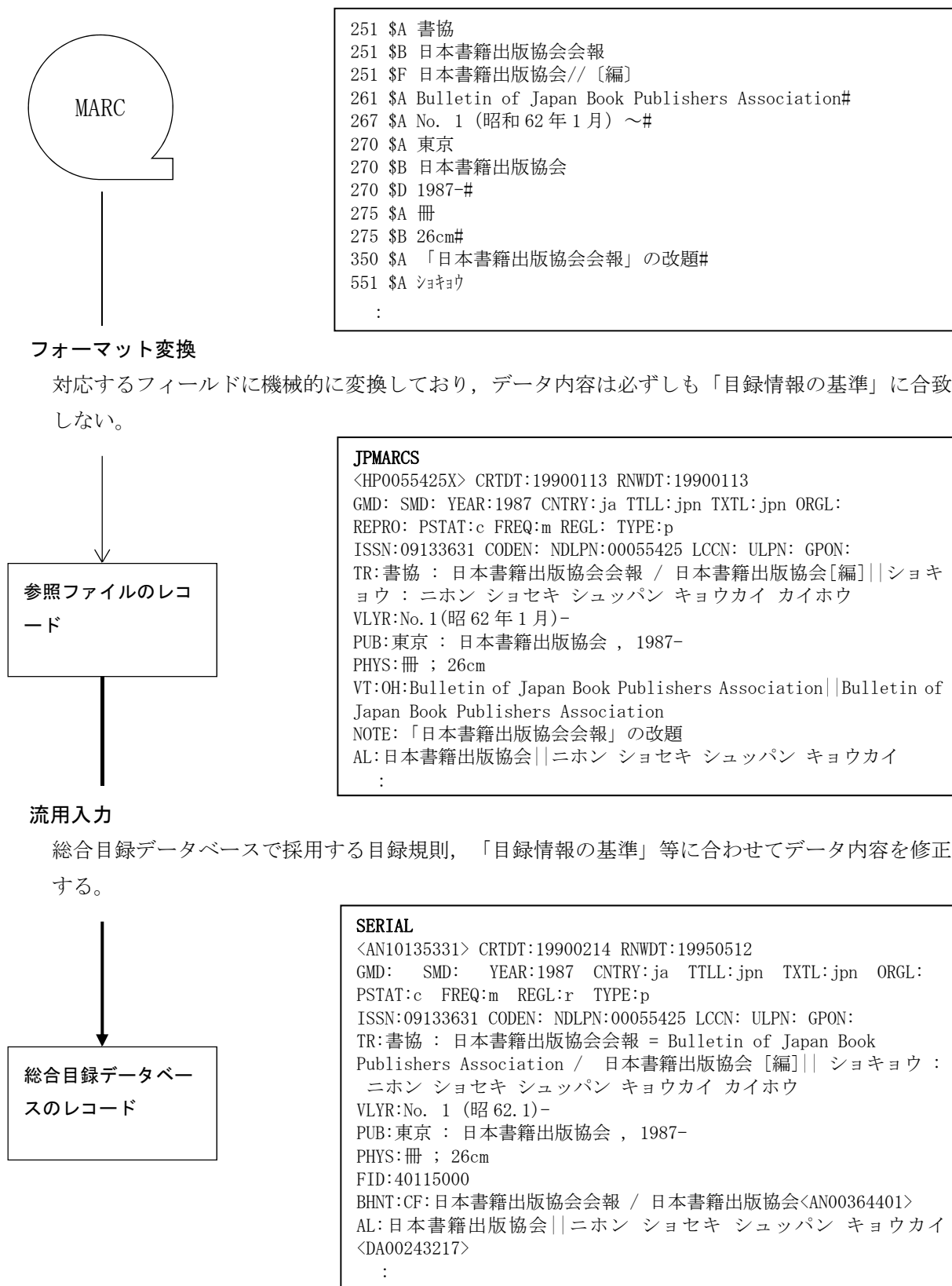
書誌流用入力の流れを示す。

具体的な画面名称やコマンド、操作方法是クライアントによって異なるが、登録の流れは同様である。



2. 書誌流用入力 の概念

2.1 概念図



2.2 全体的な注意点

- 参照ファイル（JPMARCS, USMARCS）に求める書誌レコードがヒットした場合、それをそのままの形で総合目録データベースに登録してはならない。
- 必ず手元の情報源と照らし合わせて、全てのフィールドについて総合目録データベースの入力基準と合致しているか確認する。
- 合致しない場合は、必要に応じて追加・修正・消去等の作業を行う。

2.3 記述文法 → 付録2「データ記述文法（抜粋）」, 又は「コーディングマニュアル」参照

<書誌レコードID> CRTDT:レコード作成日付 RNWDT:最終レコード更新日付
 GMD:一般資料種別コード SMD:特定資料種別コード YEAR:刊年 CNTRY:出版国コード
 TTLL:本タイトルの言語コード TXTL:本文の言語コード ORGL:原本の言語コード REPRO:複製コード
 PSTAT:出版状況コード FREQ:刊行頻度コード REGL:定期性コード TYPE:逐次刊行物のタイプコード
 ISSN:国際標準逐次刊行物番号 XISSN:取消/無効 ISSN
 CODEN:CODEN LCCN:LC管理番号 NDLPN:NDL雑誌番号 ULPN:ULP番号 GPON:GPO番号
 TR: 本タイトル△:△タイトル関連情報△/△責任表示||タイトルのヨミ
 ED: 版
 VLYR: 初号巻次△(初号年月次)ー終号巻次△(終号年月次)
 PUB: 出版地△:△出版者△, △初号出版日付ー終号出版日付
 PHYS: 数量△;△大きさ
 VT: その他のタイトルの種類コード:その他のタイトル||その他のタイトルのヨミ
 NOTE: 注記
 PRICE: 価格
 FID: 変遷ファミリーID *国立情報学研究所でのみ記入する
 BHNT: 変遷タイプ:前後誌タイトル <前後誌の書誌レコードID> *国立情報学研究所でのみ記入する
 AL: 著者標目||著者標目のヨミ△<著者名典拠レコードID>
 SH: 件名標目表の種類:件名||件名のヨミ//件名の種類
 IDENT: アクセス先に関する事項

△は空白1個をあらわす。

下線部 (____) は必ず記述しなければならない（入力レベル＝必須1）フィールドをあらわす。

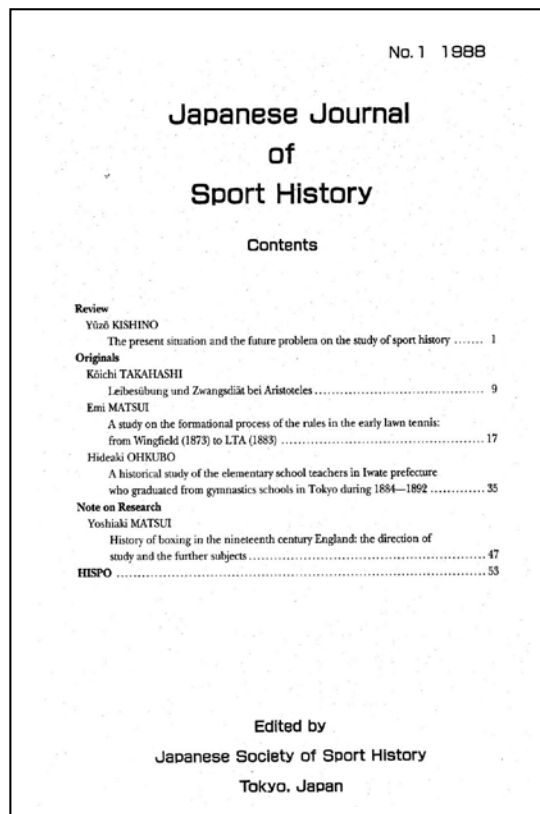
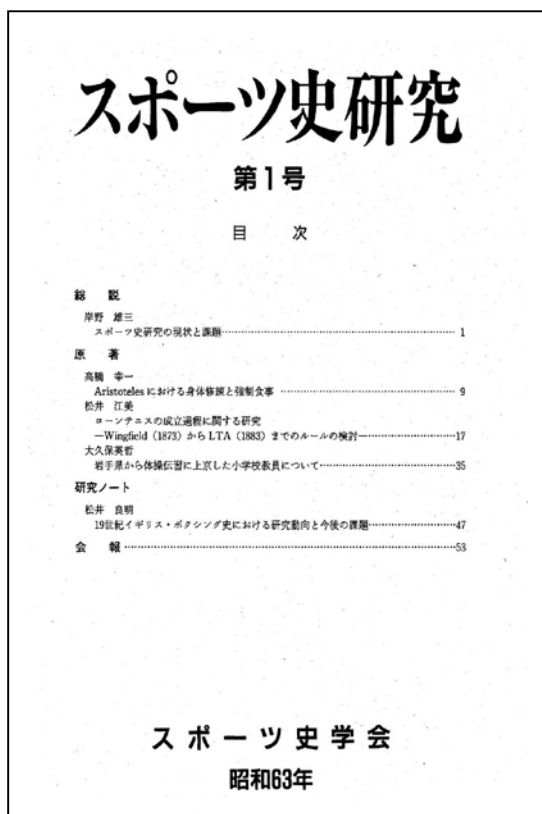
TR, VT, AL, SH には、それぞれ対応する「その他のヨミ」を入力することもできる（ただし、多言語対応クライアントでのみ、表示・編集が可能）。

例題5 「スポーツ史研究」1号(昭63)～2号(平1)を登録する。

〔情報源〕

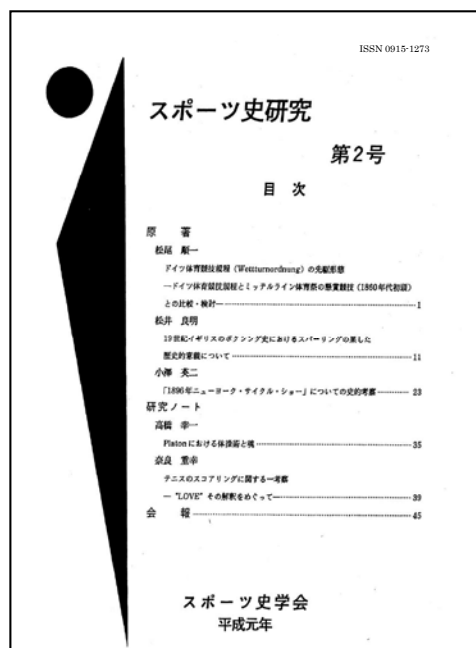
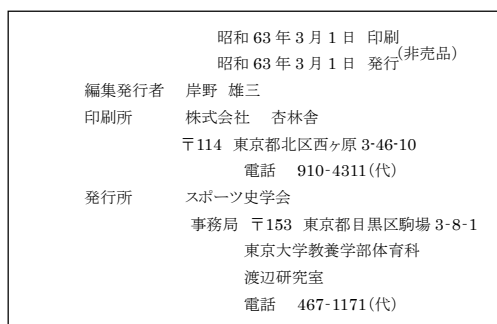
1号（初号）表紙

1号（初号）裏表紙



1号（初号）奥付

2号 表紙



刊行頻度：年刊

定期性：定期

逐次刊行物のタイプ：定期刊行物

本文の言語：日本語

大きさ：26cm

継続受入予定：無

例題5の目的

- 流用入力により，新たに書誌レコードを作成する場合の手順を理解する。
- 書誌レコードの記述文法を習得する。
- 初号による書誌登録時の注意事項について理解する。
- JPMARCS からの流用入力時の注意事項について理解する。

操作の流れ

(1) 書誌検索

総合目録データベースには求める書誌レコードがヒットしない（ただし，何度も検索キーを変えて検索する必要がある）。

JPMARCS に求める書誌レコードがヒットする。

JPMARCS のレコードを表示させる。

(2) 書誌確認（同定）

データ内容を確認し，JPMARCS のレコードを流用して新たに書誌レコードを作成することにする。

現物に照らし合わせてデータを編集するため，全く一致する書誌レコードであるかどうかの判断をする必要はない。

(3) 書誌登録

書誌レコードの流用入力の手続きをとる。書誌レコードを正しく編集する。

初号による登録なので，出版開始年，初号巻次・年月次，初号出版日付等，もれなく記入する。

(4) リンク形成

著者名リンクを形成する（著者名リンクフィールドが存在する場合は可能な限りリンク形成を行う）。

(5) 所蔵登録

新たに所蔵レコードを作成し，登録する。

(6) 登録終了

実際の業務では，郵送または FAX または E-mail にて，国立情報学研究所への報告（新規作成）を行う。

操作例

雑誌検索

雑誌検索を行う。

雑誌確認

JPMARCS の雑誌レコードがヒットする。

他の検索キーでも検索してみて、本当に SERIAL にないか確認する。

このレコードが求める雑誌レコードかどうかを確認の後、流用入力作業へ移行する。

雑誌登録

雑誌流用作成画面が表示される。

手元の資料をもとに、各データの見直しと修正・追加を行う。
（→ 付録4「コード表（抜粋）」）

[雑誌雑誌検索] [著者名典拠検索] [参加組織検索] [ログアウト]

雑誌雑誌詳細 (講習会用サーバ)

[流用](#) [簡略一覧に戻る](#)

JPMARCS

<HP00718299> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913

GMD: SMD: YEAR:1988 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:

REPRO: PSTAT:c FREQ:a REGL: TYPE:p

ISSN:09151273 CODEN: NDLPN:00071829 LCCN: ULPN: GPON:

TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会//編 || スポーツシケンキウ

VLJR: 1号(昭和63年)-

PUB: 東京: スポーツ史学会, 1988-

PHYS: 冊; 26cm

VT: OH: Japanese journal of sport history || Japanese journal of sport history

AL: スポーツ史学会 || スポーツシ ガツカイ <>

雑誌雑誌流用作成 (講習会用サーバ)

[所蔵登録](#) [雑誌詳細に戻る](#) [クリア](#) [タグ追加](#)

JPMARCS

<HP00718299> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913

CODE GMD: SMD: YEAR:1988 CNTRY:ja TTLL:jpn

REPRO: PSTAT:c FREQ:a REGL: TYPE:p

ISSN:09151273 CODEN: LCCN: NDLPN:00071829 ULPN: GPON:

TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会//編 || スポーツシケンキウ

VLJR: 1号(昭和63年)-

[クリア](#) [設定](#)

GMD: SMD: YEAR: 1988 CNTRY: ja TTLL: jpn TXTL: jpn

REPRO: PSTAT: c FREQ: a REGL: TYPE: p

ISSN: 09151273 XISSN:

CODEN: LCCN: NDLPN: 00071829

フィールド名（群）をクリックすると下部に修正エリアが表示される。

REGL: r

入力・修正後、「設定」ボタンをクリックすると、書き換えが行われる。

第6講 雑誌登録実習2

3. 書誌流用入力（和雑誌・初号あり）

書誌記述が総合目録データベースの基準に合致しているか、必ず全データについて確認する。

書誌記述は、資料現物で確認できることを最優先する。

参照ファイルには記入されているが現物で確認できないデータは、削除するか NOTE フィールドに移す。

VT フィールドのコードを修正する。
(→付録 10「その他のタイトル」)

リンク形成

AL の修正画面を表示する。

TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会//編 || スポーツシケンキュウ

TRD: スポーツ史研究 / スポーツ史学会 [編]

TRR: スポーツシケンキュウ

TRVR:

TRD: スポーツ史研究△/△スポーツ史学会△[編]

VLYR: 1号(昭63年)-

VLYR: 1号△(昭63)-

VT_OH: Japanese journal of sport history||Japanese journal of sport history

VTK: BC

VTD: Japanese journal of sport history

VTR:

VTVR:

VTK: BC

VTR:

AL: スポーツ史学会||スポーツシガ

リンク

AFLG: ☐

AHDNG: スポーツ史学会

AHDNGR: スポーツシガッカイ

AHDNGVR:

AID:

AF:

WebUIP では、修正画面の「リンク」ボタンをクリックすることで、リンク形成作業に移行する。

検索した著者名典拠レコードを詳細表示する。

著者名典拠レコードが適当でない場合、検索キーを変えて再度検索を行う。

このレコードが求める典拠レコードか確認したら、書誌レコードとリンクさせる。

標目は、著者名典拠レコードのHDNGフィールドの標目形に書き換えられる。

AID フィールドに著者名典拠レコード ID が埋め込まれ、著者名典拠レコードとのリンクが形成されていることが確認できる。

所蔵登録

所蔵登録作業に移る。

所蔵データを記入し，所蔵レコードを保存する。

雑誌書誌流用作成（講習会用サーバ）

所蔵登録 書誌詳細に戻る クリア

JPMARCS

<HP00718299> CRITDT:19960913 RNWDT:19960913

CODE GMD: SMD YEAR:1988 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:

REPRO: PSTAT:c FREQ:a REGL:r TYPE:p

ISSN:09151273 CODEN: LCCN: NDLPN:00071829 ULPN: GPON:

TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会 [編] || スポーツシ ケンキュウ

VL YR: 1号 (昭63)-

登録終了

このあと，登録した書誌レコードの画面コピーに情報源箇所のコピーを添付して，国立情報学研究所宛に送付する。

雑誌所蔵新規作成（講習会用サーバ）

I200雑誌書誌の登録が完了しました

保存

書誌詳細に戻る

クリア

<AA20003437> スポーツ史研究 / スポーツ史学会 [編] . -- 1号 (昭63)-
<FA015103> 情報研98

LOC: 書庫

HL YR: 1988-1989

HLV: 1-2

CONT:

CLN:

LDF:

LOC: 書庫
HL YR: 1988-1989
HLV: 1-2
CONT:

作成した書誌レコード ID メモ欄

初号あり と 初号なし

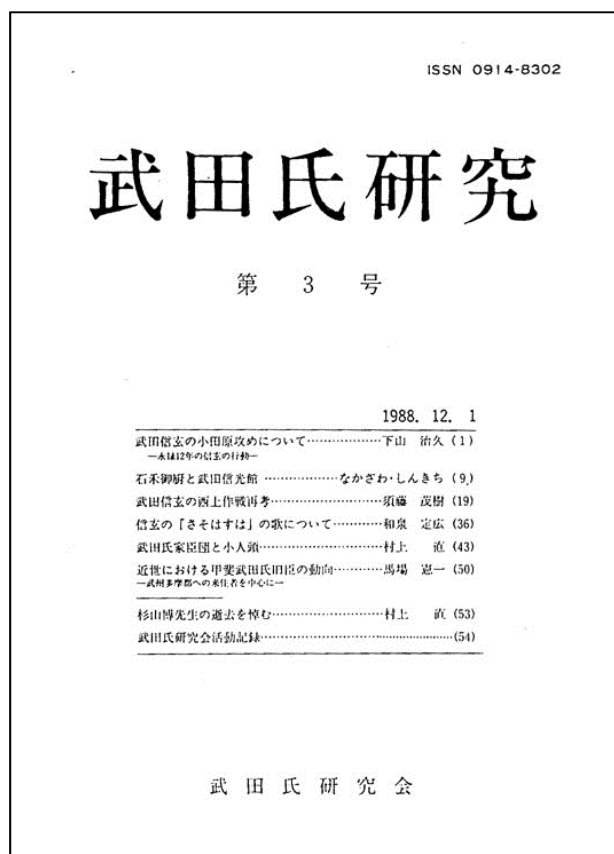
初号に基づく記述と，初号以外の号による記述は，記入できる項目が異なる。

	YEAR (出版開始年)	VL YR (初号巻次・年月次)	PUB (初号出版日付)	NOTE (注記)
初号あり	○	○	○	
初号なし	推定 (例)199-, 20--	×	×	記述の根拠 (例)記述は3号(1989)による

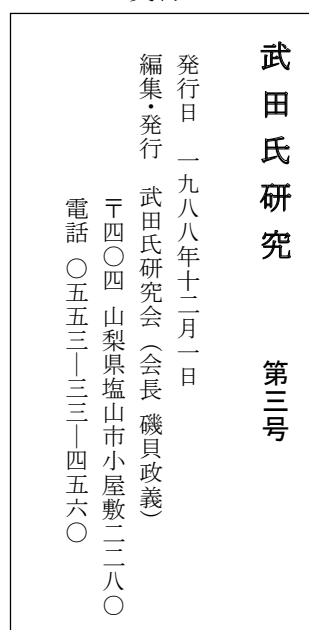
例題6 「武田氏研究」3号（1988）を登録する。

〔情報源〕

表紙



奥付



刊行頻度：年3回刊

定期性：定期

逐次刊行物のタイプ：定期刊行物

本文の言語：日本語

大きさ：21cm

継続受入予定：無

例題 6 の目的

- 流用入力の手順を理解する。
- 書誌レコードの記述文法を習得する。
- 初号以外の号による書誌登録時の注意事項について理解する。
- JPMARCS からの流用時の注意事項について理解する。

操作の流れ

(1) 書誌検索

総合目録データベースには求める書誌レコードがヒットしない（ただし、何度も検索キーを変えて検索する必要がある）。

JPMARCS に求める書誌レコードがヒットする。

JPMARCS の書誌レコードを表示させる。

(2) 書誌確認（同定）

データ内容を確認し、JPMARCS の書誌レコードを流用して新たに書誌レコードを作成することにする。

現物に照らし合わせてデータを編集するため、全く一致する書誌レコードであるかどうかの判断をする必要はない。

(3) 書誌登録

書誌レコードの流用入力手続きをとる。書誌レコードを正しく編集する。

初号以外の号による登録なので、記入できる部分、できない部分について注意する。

特に「記述の根拠号」についての注記は、忘れずに記入する。

(4) リンク形成

著者名リンクを形成する（著者名リンクフィールドが存在する場合は可能な限りリンク形成を行う）。

(5) 所蔵登録

新たに所蔵レコードを作成し、登録する。

(6) 登録終了

実際の業務では、郵送または FAX または E-mail にて、国立情報学研究所への報告（新規作成）を行う。

操作例

雑誌検索

雑誌検索を行う。

JPMARCS の雑誌レコードがヒットする。

他の検索キーでも検索してみて、
本当に SERIAL にないか確認する。

雑誌確認

このレコードが求める雑誌レコードかどうかを確認の後、流用入力作業へ移行する。

雑誌登録

各データの見直しと修正・追加を行う。

雑誌記述が総合目録データベースの基準に合致しているか、必ず全データについて確認する。

雑誌記述は、資料現物で確認できることを最優先する。参照ファイルには記入されているが現物で確認できないデータは、削除するか注記（NOTE フィールド）に移す。

初号がない場合には、初号出版日付（PUB フィールド）、初号巻次・年月次（VLYR フィールド）は記入できない。代わりに、何号に基づいて記述したかを注記（NOTE フィールド）に明記する。

[雑誌雑誌検索] [著者名典拠検索] [参加組織検索] [ログアウト]

雑誌雑誌詳細 (講習会用サーバ)

[流用](#) [簡略一覧に戻る](#)

JPMARCS

<HP00695604> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913

GMD: SMD: YEAR:1988 CNTRY:ja TTL:jpn TXTL:jp ORGL:

REPRO: PSTAT:c FREQ:t REGL: TYPE:p

ISSN: CODEN: NDLPN:00069560 LCCN: ULPN: GPON:

TR: 武田氏研究 / 武田氏研究会/編 || タケダシケンキュウ

VLYR: 1号(1988年2月1日)-

PUB: 塩山 : 武田氏研究会, 1988-

PHYS: 冊 ; 21cm

AL: 武田氏研究会 || タケダシケンキュウカイ <>

雑誌雑誌流用作成 (講習会用サーバ)

[所蔵登録](#) [雑誌詳細に戻る](#) [クリア](#) [タグ追加](#)

JPMARCS

<HP00695604> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913

CODE GMD: SMD: YEAR:1988 CNTRY:ja TTL:jpn TXTL:jp ORGL:

REPRO: PSTAT:c FREQ:t REGL: TYPE:p

ISSN: CODEN: LCCN: NDLPN:00069560 ULPN: GPON:

TR: 武田氏研究 / 武田氏研究会/編 || タケダシケンキュウ

ED
PUB
VLYR
VT
NOTE
PRICE
AL
SH
IDENT

雑誌雑誌流用作成 (講習会用サーバ)

[所蔵登録](#) [雑誌詳細に戻る](#) [クリア](#) [タグ追加](#)

JPMARCS

<HP00695604> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913

YEAR: 198-

REGL: r

ISSN:09148302

TR: 武田氏研究△/△武田氏研究会△[編集]

VLYR: _____

PUBDT: _____

NOTE: 記述は 3 号△(1988. 12. 1)による

NOTE: JPMARCS による巻次・年月次:△1 号△(1988. 2. 1)-

リンク形成

著者名典拠レコードとリンク形成を行う（手順省略）。

著者名リンク形成については、第6講 例題5を参照のこと。

所蔵登録

所蔵データを記入し、保存する。

登録終了

このあと、登録した書誌レコードの画面コピーに情報源箇所のコピーを添付して、国立情報学研究所宛に送付する。

作成した書誌レコード ID メモ欄

5. 和雑誌流用入力時の主な注意事項

項目	注意事項
書誌レコード作成単位	個別タイトル記入方式に JPMARCS もほぼ準拠。ただし、タイトル変遷の判定基準の相違等により、書誌レコード作成単位そのものが異なっているケースや一括タイトル記入方式に近い形式を部分的に採用しているケースがある。
基準とする号	JPMARCS では責任表示、出版事項等に変更があったときは変更後のデータを記入する。 SERIAL では初号に基づき、変更後のデータは注記にまわすので修正が必要なケースあり。 JPMARCS に初号についてのデータがある場合でも、初号現物が手元にない場合には、記述は所蔵する最古の号に基づいて行うこと。その際基準とした号について注記する必要がある。
コードブロック	SERIAL と JPMARCS のコード体系が異なっている、JPMARCS に該当コードが存在しない、付与ルールが異なる等のケースあり。表示データがそのまま使用できないことも多いので、現物等で再度確認。
タイトル及び責任表示に関する事項 (TR)	JPMARCS では、タイトル関連情報のヨミがないことが多い。
巻次・年月次 (VLYR)	初号・終号・巻次変更の直前、直後の号のいずれかを所蔵していない場合、JPMARCS にデータが存在していても、所蔵していない部分の巻次・年月次の記入不可。 SERIAL の記述文法、記入の慣例に従って修正。(→ 付録2「データ記述文法(抜粋)」) 巻次形式の優先順位、巻次変更の基準等、異なることがあるので SERIAL の基準に従って修正。
出版に関する事項 (PUB)	初号・終号のいずれかを所蔵していない場合には、所蔵していない部分の出版日付の記入不可。
その他のタイトル (VT)	JPMARCS には「その他のタイトルの種類」コードは存在しない。付与されているコードは JPMARCS のタグに対応した便宜的なものである。 SERIAL における「その他のタイトルの種類」コードは、情報源(初号あるいは所蔵する最古の号)上の表示箇所に対応して付与するのが基本。現物で確認。
注記 (NOTE)	JPMARCS においては記述内容の異なる一般注記をひとつのフィールドに羅列して記入しているケースあり。その際複数の NOTE フィールドに分割する必要がある。 JPMARCS における変遷注記は SERIAL における変遷関係用語とは異なる用語体系を使用しているので誤解の無いようにすること。
著者名リンク (AL)	姓と名がついた形になっているのでカンマ、スペースを挿入。 団体名で、下部組織名を含んだ形である場合、上部組織名と下部組織名とのあいだにピリオドが入っているのでトルツメ。

JPMARCS の書誌レコード

総合目録データベースの基準では別書誌を作成すべきだが、1 書誌になっている

⇒ JPMARCS
 <HP00032141> CRTDT:19900313 RNWDT:19900313
 GMD: SMD: YEAR: CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:
 REPRO: PSTAT:c FREQ:a REGL: TYPE:p
 ISSN:02881861 XISSN:02891069 CODEN: NDLPN:00003214 LCCN: ULPN: GPON:
 TR:外国語研究||ガイコクゴ ケンキュウ
 PUB:[]: 愛知教育大学英語研究室
 VT:OH:Studies in foreign languages & literature. ||Studies in foreign languages and literature
 VT:AD:英語英文学報||エイゴ エイブンガクハウ
 NOTE:誌名:4 号まで 英語英文学報

SERIAL の書誌レコード

個別タイトル記入方式に従って別書誌とし、変遷マップが作成されている

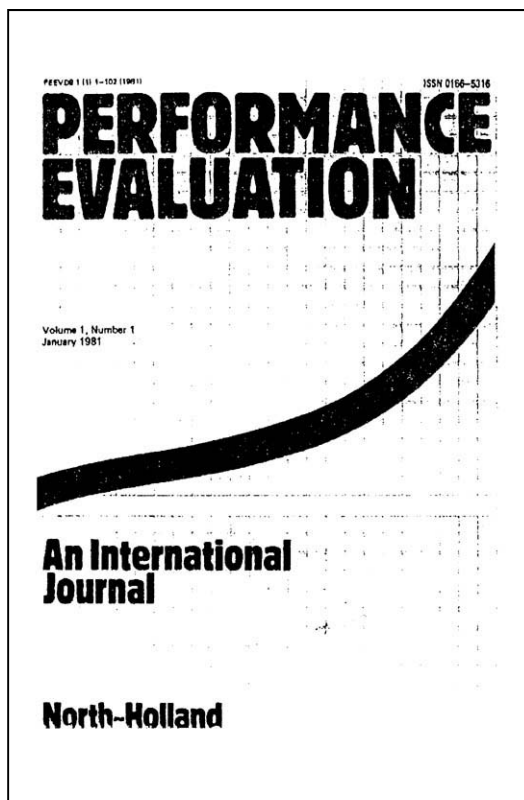
⇒ SERIAL
 <AN00020708> CRTDT:19850830 RNWDT:19990201
 GMD: SMD: YEAR:1960 1965 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:
 REPRO: PSTAT:d FREQ: REGL: TYPE:
 ISSN:02881861 XISSN:02891069 CODEN: NDLPN:00003214 LCCN: ULPN:0016330007 GPON:
 TR:英語英文学報 / 愛知学芸大学英語英文学会 [編]||エイゴ エイブンガクハウ
 VLYR:創刊号 (昭 35. 11)-4 号 (昭 40. 12)
 PUB:岡崎 : 愛知学芸大学英語英文学会 , 1960-1965
 VT:VT:英語英文学報||エイゴ エイブン ガクハウ
 FID:10014600
 BHNT:CS:外国語研究 / 愛知教育大学英語研究室 <AN00035705>
 :

⇒ SERIAL
 <AN00035705> CRTDT:19850830 RNWDT:19990201
 GMD: SMD: YEAR:1967 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:
 REPRO: PSTAT:c FREQ:a REGL:r TYPE:
 ISSN:02881861 CODEN: NDLPN:00003214 LCCN: ULPN:0028040003 GPON:
 TR:外国語研究 / 愛知教育大学英語研究室 [編]||ガイコクゴ ケンキュウ
 VLYR:5 号 (1967. 7)-
 PUB:刈谷 : [愛知教育大学英語研究室] , [1967]-
 PHYS:冊 ; 21cm
 VT:BC:Studies in foreign languages & literature
 VT:VT:愛知教育大学外国語研究||アイチ キョウイク ダイガク ガイコクゴ ケンキュウ
 NOTE:責任表示及び出版者変更: 愛知教育大学英語研究室→愛知教育大学英語英文学会→愛知教育大学外国語教室→愛知教育大学外国語研究室→愛知教育大学外国語教室
 FID:10014600
 BHNT:CF:英語英文学報 / 愛知学芸大学英語英文学会 <AN00020708>
 :

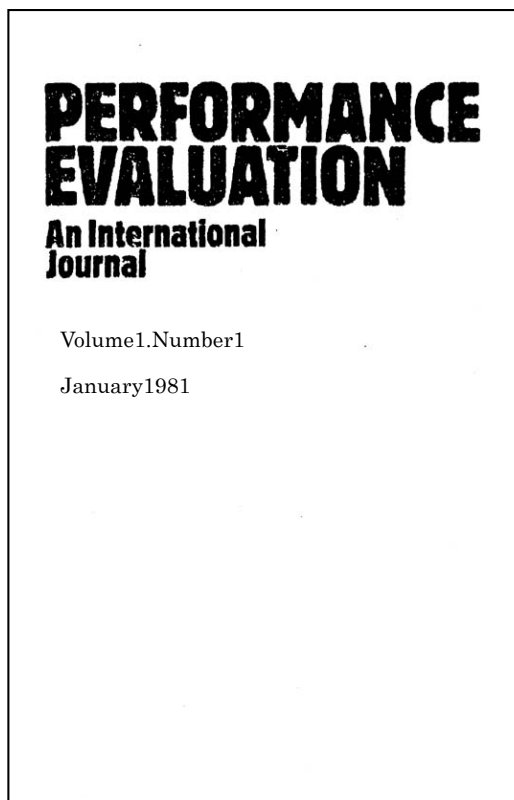
例題7 「Performance evaluation」 Vol. 1, no. 1 (1981) ～ no. 4 (1981) を登録する。

〔情報源〕

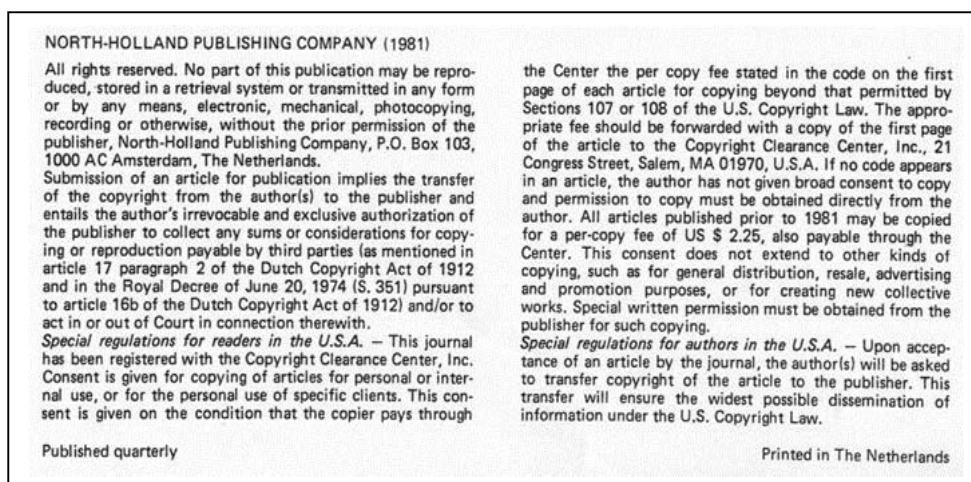
Vol. 1, no. 1 表紙



Vol. 1, no. 1 標題紙



Vol. 1, no. 1
奥付



刊行頻度：quarterly

本文の言語：英語

大きさ：27cm

継続受入予定：無

定期性：定期

ISSN：01665316

挿図：有り

出版年：1981

逐次刊行物のタイプ：定期刊行物

出版地：Amsterdam

例題 7 の目的

- 流用入力により，新たに書誌レコードを作成する場合の手順を理解する。
- 書誌レコードの記述文法を習得する。
- 初号による書誌登録時の注意事項について理解する。
- USMARCS からの流用時の注意事項について理解する。

操作の流れ

(1) 書誌検索

総合目録データベースには求める書誌レコードがヒットしない（ただし，何度も検索キーを変えて検索する必要がある）。

USMARCS に求める書誌レコードがヒットする。

USMARCS の書誌レコードを表示させる。

(2) 書誌確認（同定）

データ内容を確認し，USMARCS の書誌レコードを流用して新たに書誌レコードを作成することにする。

現物に照らし合わせてデータを編集するため，全く一致する書誌レコードであるかどうかの判断をする必要はない。

(3) 書誌登録

書誌レコードの流用入力の手続きをとる。書誌レコードを正しく編集する。

初号による登録なので，出版開始年，初号巻次・年月次，初号出版日付など，もれなく記入する。

（著者名リンクフィールドにデータが存在しないため，リンク形成の必要はない。）

(4) 所蔵登録

新たに所蔵レコードを作成し，登録する。

(5) 登録終了

実際の業務では，郵送または FAX または E-mail にて，国立情報学研究所への報告（新規作成）を行う。

操作例

書誌検索

書誌検索を行う。

USMARCS の書誌レコードが1件ヒットする。

他の検索キーでも検索してみて、本当に SERIAL にないか確認する

書誌確認

このレコードが求める書誌レコードかどうかを確認の後、流用入力作業へ移行する。

書誌登録

各データの見直しと修正・追加を行う。

書誌記述が総合目録データベースの基準に合致しているか、必ず全データについて確認する。

書誌記述は、資料現物で確認できることを最優先する。参照ファイルには記入されているが現物で確認できないデータは、削除するか注記（NOTE フィールド）に移す。

所蔵登録

必要なデータを記入したのち、所蔵レコードを保存する。

登録終了

このあと、登録した書誌レコードの画面コピーに情報源箇所のコピーを添付して、国立情報学研究所宛に送付する。

[雑誌書誌検索] [著者名典拠検索] [参加組織検索] [ログアウト]

雑誌書誌詳細 (講習会用サーバ)

流用 簡略一覧に戻る

USMARCS

<HA01802168> CRITD:19900326 RNWDT:19900326

GMD: SMD: YEAR:1981 CNTRY:ne TITL:eng TXTL: ORGL:

REPRO: PSTAT:c FREQ:b REGL:x TYPE:p

ISSN:01665316 CODEN:PEEVD9 NDLPN: LCCN:83642568 ULPN: GPON:

TR: Performance evaluation

VLIR: Vol. 1, no. 1-

PUB: Amsterdam : North-Holland, 1981-

雑誌書誌流用作成 (講習会用サーバ)

所蔵登録 書誌詳細に戻る クリア タグ追加

USMARCS

<HA01802168>

CODE GM

REPRO: E

ISSN:0166

TR: Perform

VLIR: Vol

PUB: Amst

PHYS: v. : ill.

TXTL: eng

FREQ: q

REGL: r

TRD: Performance evaluation△:△an international journal

VLIR: Vol. △1, △no. △1△ (Jan. △1981)-

雑誌所蔵新規作成 (講習会用サーバ)

I200雑誌書誌の登録が完了しました

保存 書誌詳細に戻る クリア

<AA20003448> Performance evaluation : an international journal

<FA015103> 情報研98

LOC: 書庫

HLIR: 1981-1981

HLV: 1

CONT:

LOC: 書庫

HLIR: 1981-1981

HLV: 1

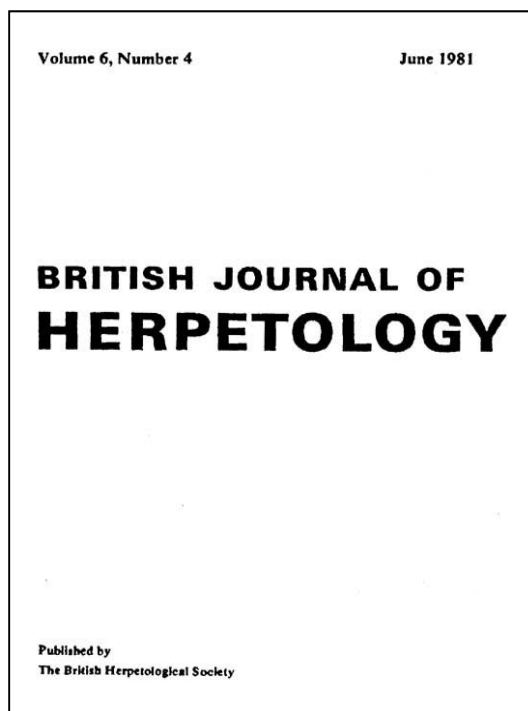
作成した書誌レコード ID メモ欄

例題8 「British journal of herpetology」 Vol. 6, no. 4(1981)～v. 6, no. 12(1985) (終号) を登録する。

[情報源]

Vol. 6, no. 4 表題紙

Vol. 6, no. 4 エディトリアル・ページ



BRITISH HERPETOLOGICAL SOCIETY (Founded 1947)			

c/o The Zoological Society of London, Regent's Park, London NW1			

Correspondence, membership applications, subscription renewals, and purchase orders for the <i>British Journal of Herpetology</i> should be sent to the above address.			

EDITORIAL REPORT FOR 1980			
<i>Papers published</i>	1980	1979	1978
Pages published	77 (A4)	62 (A5)	110 (A5)
Number of papers	16	17	16
Time (months) between receipt and publication, median (range)	14 (8-45)	19 (5-30)	25.5 (7-36)
<i>Papers received (final figures for 1979 in parentheses)</i>			
	From U.K.	From abroad	Total
Received	12 (9)	20 (14)	32 (23)
Accepted	6 (8)	11 (6)	17 (14)
Published as letter	0 (0)	0 (1)	0 (1)
Rejected or withdrawn	5 (1)	8 (7)	13 (8)
Awaiting decision	1	1	2
Received specifically on British species	3 (5)	0 (0)	3 (5)
Received on captive breeding	1 (0)	3 (0)	4 (0)
<i>Referees.</i> The Editor is most grateful to the following who refereed papers in 1980: E. N. Arnold, R. A. Avery, A. D. Bangham, T. J. C. Beebe, A. D'A. Bellairs, D. R. Blatchford, J. L. Cloudsley-Thompson, A. S. Cooke, J. R. Cooper, P. M. C. Davies, J. F. D. Frazer, I. W. Henderson, M. R. K. Lambert, G. Shelton, I. F. Spellerberg, S. Townson, G. Underwood.			
<i>Papers awaiting publication</i> 14 (12 in 1979, 16 in 1978).			

Vol. 6, no. 12 (=終号) 表題紙

Vol. 6, no. 12 (=終号) 表題紙裏



<i>British Journal of Herpetology</i> is published by the British Herpetological Society and edited on behalf of the Society by T. J. C. Beebe.	
The Journal is published twice a year and is issued free to members. Applications to purchase copies and/or for details of membership should be made to the Hon. Secretary, British Herpetological Society, c/o The Zoological Society of London, Regent's Park, London NW1.	
Instructions to authors are printed inside the back cover; contributions should be addressed to the editor, Dr T. J. C. Beebe, School of Biology, University of Sussex, Brighton BN1 9NQ.	
刊行頻度: twice a year	
定期性: 定期	
逐次刊行物のタイプ: 定期刊行物	
本文の言語: 英語	
出版者: British Herpetological Society	
大きさ: 25cm	
挿図: 有り	

例題 8 の目的

- 流用入力により，新たに書誌レコードを作成する場合の手順を理解する。
- 書誌レコードの記述文法を習得する。
- 初号以外の号による書誌登録時の注意事項について理解する。
- USMARCS からの流用時の注意事項について理解する。
- タイトル変遷のある資料の扱いについて理解する。

操作の流れ

(1) 書誌検索

総合目録データベースには求める書誌レコードがヒットしない（ただし，何度も検索キーを変えて検索する必要がある）。

USMARCS に求める書誌レコードがヒットする。

USMARCS の書誌レコードを表示させる。

(2) 書誌確認（同定）

データ内容を確認し，USMARCS のレコードを流用して新たに書誌レコードを作成することにする。

現物に照らし合わせてデータを編集するため，全く一致する書誌レコードであるかどうかの判断をする必要はない。

(3) 書誌登録

書誌レコードの流用入力の手続きをとる。書誌レコードを正しく編集する。

初号以外の号による登録なので，記入できる部分，できない部分について注意する。

特に「記述の根拠号」についての注記は，忘れずに記入する。

終号も所蔵しているので，出版終了年，終号巻次・年月次，終号出版日付，出版状況コードの記入も行う。

(4) リンク形成

著者名リンクを形成する（著者名リンクフィールドが存在する場合は可能な限りリンク形成を行う）。

(5) 所蔵登録

新たに所蔵レコードを作成し，登録する。

(6) 登録終了

実際の業務では，郵送または FAX または E-mail にて，国立情報学研究所への報告（新規作成及び，変遷確認）を行う。

操作例

書誌検索

書誌検索を行う。

USMARCS の書誌レコードがヒットする。

他の検索キーでも検索してみて、本当に SERIAL にないか確認する

書誌確認

このレコードが求める書誌レコードかどうかを確認の後、流用入力作業へ移行する。

書誌登録

各データの見直しと修正・追加を行う。

書誌記述が総合目録データベースの基準に合致しているか、必ず全データについて確認する。

書誌記述は、資料現物で確認できることを最優先する。参照ファイルには記入されているが現物で確認できないデータは、注記 (NOTE フィールド) に移すか削除する。

初号がない場合には、初号出版日付 (PUB フィールド)、初号巻次・年月次 (VLYR フィールド) は記入できない。

代わりに、何号に基づいて記述したかを注記 (NOTE フィールド) に明記する。

終号がある場合は、出版終了年 (YEAR2 フィールド)、出版状況コード (PSTAT フィールド)、終号巻次・年月次 (VLYR フィールド)、終号出版日付 (PUB フィールド) を記入することができる。

[雑誌書誌検索] [著者名典拠検索] [参加組織検索] [ログアウト]

雑誌書誌詳細 (講習会用サーバ)

流用

簡略一覧に戻る

USMARCS

<HA02669380> CRTDT:19900326 RNWDT:19900326

GMD: SMD: YEAR:1948 1985 CNTRY:uk TTL:eng TXTL: ORGL:

REPRO: PSTAT:d FREQ:f REGL:r TYPE:p

ISSN:00071056 CODEN: NDLPN: LCCN:86009535 ULPN: GPON:

TR: British journal of herpetology

VLYR: v. 1-6, no. 12, June 1948-June 1985

PUB: London: British Herpetological Society

PHYS: v: ill; 25 cm

雑誌書誌流用作成 (講習会用サーバ)

所蔵登録

書誌詳細に戻る

クリア

タグ追加

USMARCS

<HA02669380> CRTDT:19900326 RNWDT:19900326

CODE GMD: SMD: YEAR:19-- 1985 CNTRY:uk TTL:eng TXTL:eng ORGL:

REPRO: PSTAT:d FREQ:f REGL:r TYPE:p

ISSN:00071056 CODEN: LCCN:86009535 NDLPN: ULPN: GPON:

TR: British journal of herpetology

YEAR1: 19--

YEAR2: 1985

TXTL: eng

PSTAT: d

VLYR: -v. Δ6, Δno. Δ12Δ (JuneΔ1985)

PUBDT: -1985

PHYS: v. Δ: Δill. Δ; Δ25Δcm

NOTE: Description based on: ΔVol. Δ6, Δno. Δ4 Δ (JuneΔ1981)

NOTE: VLYR of USMARCS: ΔVol. Δ1-6, Δno. Δ12; ΔJuneΔ1948-JuneΔ1985

変遷前後誌のレコードが総合目録データベースにある場合は、変遷注記用データシートを作成する。

BHNT（変遷注記）は国立情報学研究所での変遷の確認作業後、記入されるフィールドである（データ内容が正しいと判断できれば、既存データを NOTE フィールドに転記する）。

なお WebUIP では、このまま所蔵登録に移行してよい。

リンク形成

著者名典拠レコードとリンク形成を行う。（手順省略 → 第6講例題5参照）

所蔵登録

必要なデータを記入したのち、所蔵レコードを保存する。

登録終了

このあと、登録した書誌レコードの画面コピーに情報源箇所のコピーを添付して、国立情報学研究所宛に送付する。

後誌「The herpetological journal」の書誌レコードも作成したら、変遷注記用データシートを作成し、情報源コピーを添付して国立情報学研究所宛に送付する。

→ 第7講7「変遷注記用データシート」参照

作成した書誌レコード ID メモ欄

終号がある場合

終号がある場合に記入できる項目

	PSTAT (出版状況コード)	YEAR2 (出版終了年)	VLYR (終号巻次・年月次)	PUB (終号出版日付)
終号あり	d	○	○	○

8. 洋雑誌流用入力時の主な注意事項

項目	注意事項
書誌レコード作成単位	基本的に個別タイトル記入方式に USMARCS もほぼ準拠。ただし、準拠する目録規則の相違等の理由により、一括タイトル記入方式に基づくレコードが一部存在しており、レコード分割が必要。また、タイトル変遷の判定基準の相違等により書誌単位が異なっている場合もある。
基準とする号	記述の基本となるのは SERIAL と同様に USMARCS も初号、初号を所蔵していない場合は所蔵する最古の号である。ただし、準拠する目録規則の相違等の理由により、最新の号に基づいて記述されたレコードが一部存在しており、修正が必要。 USMARCS に初号についてのデータがある場合でも、初号現物が手元にはない場合には、記述は所蔵する最古の号に基づいて行うこと。その際基準とした号について注記する必要あり。
コードブロック	各コードが適切であるか、必ず現資料をもとに確認。特にテキストの言語コード (TXTL フィールド) の記入漏れが多いので要注意。
タイトル及び責任表示 (TR)	TR フィールド中に記入しなければならない共通タイトルが、VT フィールドに記入されている等、階層構造の表現が SERIAL と異なることがある。 New series, 2nd series 等逐次刊行物全体の順序付けを示す表示の変更・追加は SERIAL では別書誌を作成。USMARCS では単なる巻次変更扱いとしているケースが多く、書誌の分割が必要。
巻次・年月次 (VLYR)	USMARCS ではタイトルページ等情報源を特定するが、SERIAL においては目録対象資料全体から優先順位の基準に従って巻次を現す記号を選択する。現物で確認する必要あり。 初号・終号・巻次変更の直前、直後の号のいずれかを所蔵していない場合、USMARCS にデータが存在していても所蔵していない部分の巻次・年月次の記入不可。 SERIAL の記述文法、記入の慣例に従って修正。特に年月次または巻次の一方の記入しきれないケースが多い。(→ 付録2「データ記述文法(抜粋)」) 巻次形式の優先順位、巻次変更の基準等、異なることがあるので SERIAL の基準に従って修正。
出版に関する事項 (PUB)	初号・終号のいずれかを所蔵していない場合には、所蔵していない部分の出版日付の記入不可。
その他のタイトル (VT)	USMARCS で付与されている「その他のタイトルの種類」コードは、必ず現物と照合の上その正当性を確認。(→ 付録10「その他のタイトル」) KT, AB が付与されている場合は、現物に表示がなくとも削除する必要はない(それぞれ ISSN ネットワーク登録時のキータイトル、略タイトル)。
変遷注記 (BHNT)	国立情報学研究所でしか記入できないフィールドなので、存在するデータは必ず削除する。NOTE フィールドに注記することもできる。 変遷関係が現物で確認できたならば、変遷注記用データシートに記入の上、情報源コピーと共に国立情報学研究所に送付する。
著者名リンク (AL)	日本の団体標目の扱いに注意。公用語が日本語の場合、標目の形は NCR に従って決定する。しかし USMARCS では AACR2 に従ってローマ字表記を採用している。

項目	注意事項
その他	USMARCS においてはキリル等の非ローマン・アルファベットに対して翻字・ローマ字化等の処理を施している。国立情報学研究所では TR 等についてキリルへ機械的に再変換しているので現物による確認が必要。
	ただし、典拠標目は SERIAL においても AACR2 に従ってローマ字表記を採用している。

他のフィールドについても必ず総合目録データベースの基準に合致しているか、資料現物で確認できるか注意すること。

※ 新たに取り込まれた参照 MARC には RDA 準拠のレコードがあるが、この表は AACR2 準拠の USMARC を流用入力する際の注意点である。

USMARCS

総合目録データベースの基準では別書誌を作成すべきだが、1書誌になっている

USMARCS

<HA00000750> CRTDT:19900326 RNWDT:20001120

GMD: SMD: YEAR:1886 1988 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

REPRO: PSTAT:d FREQ: REGL:x TYPE:

ISSN:87502682 CODEN: NDLPN: LCCN:02000732 ULPN: GPON:

TR:The Southwestern reporter

VLJR:Vol. 1 (Aug. 2-Dec. 13, 1886)-v. 300 (Jan. 18-Feb. 8, 1928); 2nd ser., v. 1 (2d)
(Feb. 16-Mar. 7, 1928)-v. 737 S.W. 2d (1988)

PUB:St. Paul : West Pub. Co. , 1887-c1988

PHYS:1037 v. ; 23-27 cm

VT:AB:South west. report

:

SERIAL

個別タイトル記入方式に従って別書誌とし、変遷マップが作成されている

SERIAL

<AA00432929> CRTDT:19850716 RNWDT:20001025

GMD: SMD: YEAR:1887 1928 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

REPRO: PSTAT:d FREQ: REGL: TYPE:p

ISSN: CODEN: NDLPN: LCCN:02000732 ULPN:S59379X GPON:

TR:The Southwestern reporter

VLJR:Vol. 1 (Aug. 2/Dec. 13, 1886)-v. 300 (Jan. 18/feb. 8, 1928)

PUB:St. Paul, Minn. : West Pub. , 1887-1928

PHYS:300 v. ; 23-27 cm

VT:OH:The South western reporter

VT:PT:National reporter system. State series

:

:

FID:20632200

BHNT:CS:The South western reporter. Second series <AA0043293X>

SH:LCSH:Law reports, digests, etc. -- Southwest, Old//K

SERIAL

<AA0043293X> CRTDT:19850716 RNWDT:20001025

GMD: SMD: YEAR:1928 1987 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

REPRO: PSTAT:d FREQ: REGL: TYPE:p

ISSN:87502682 CODEN: NDLPN: LCCN:02000732 ULPN:S59380P GPON:

TR:The South western reporter. Second series

VLJR:Vol. 1 (Feb. 16/Mar. 7, 1928)-v. 737 (1987)

PUB:St. Paul : West Pub. , 1928-1987

VT:OH:National reporter system. Southwestern reporter. 2nd ser

VT:VT:The Southwestern reporter. Second series

:

:

FID:20632200

BHNT:CF:The Southwestern reporter <AA00432929>

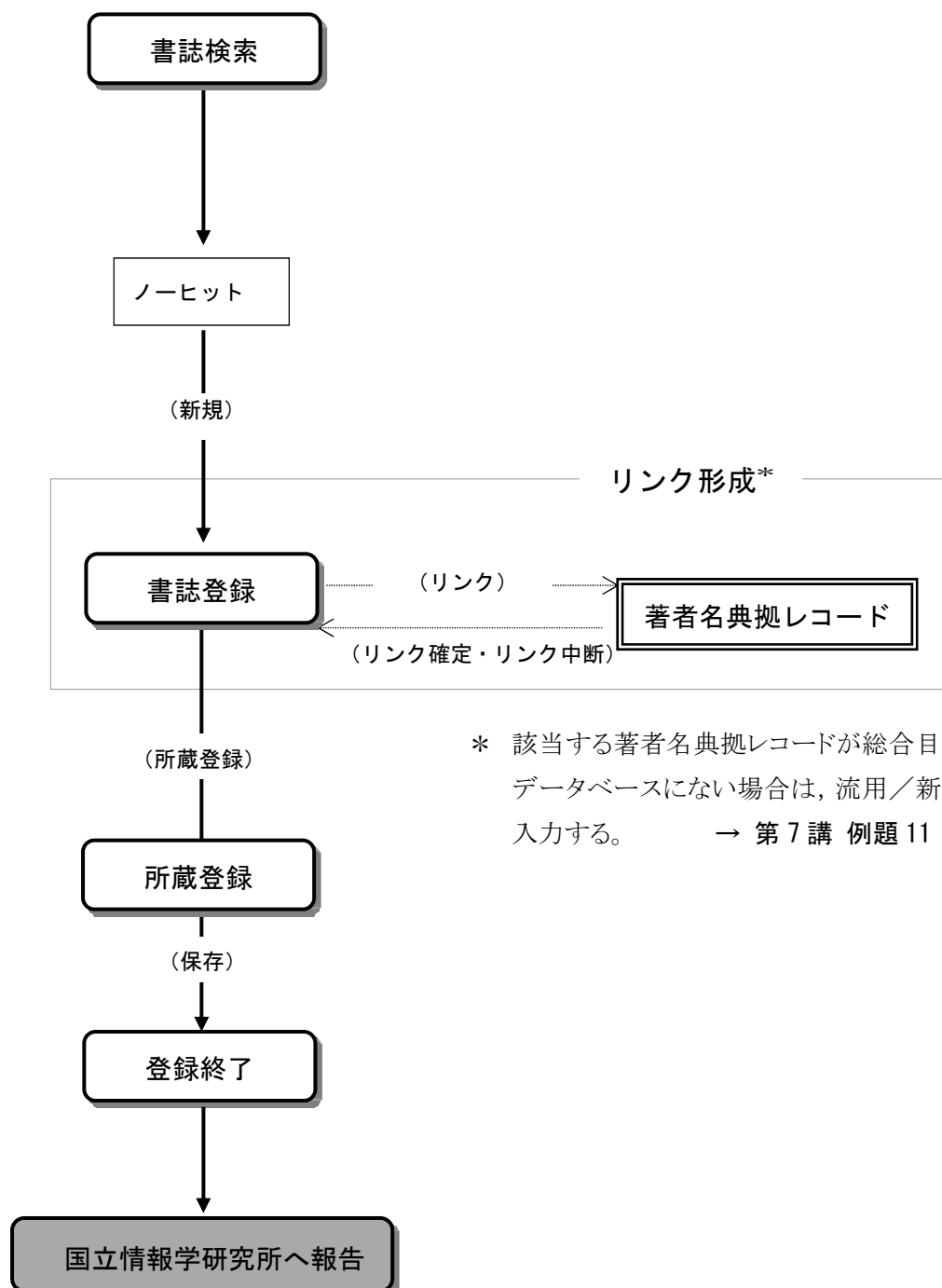
BHNT:CS:West's south western reporter. Second series <AA10701801>

SH:LCSH:Law reports, digests, etc. -- Southwest, Old//K

9. 雑誌新規入力の手順

総合目録データベースにも参照ファイルにも一致／類似レコードが存在しない場合の新規入力の流れを示す。

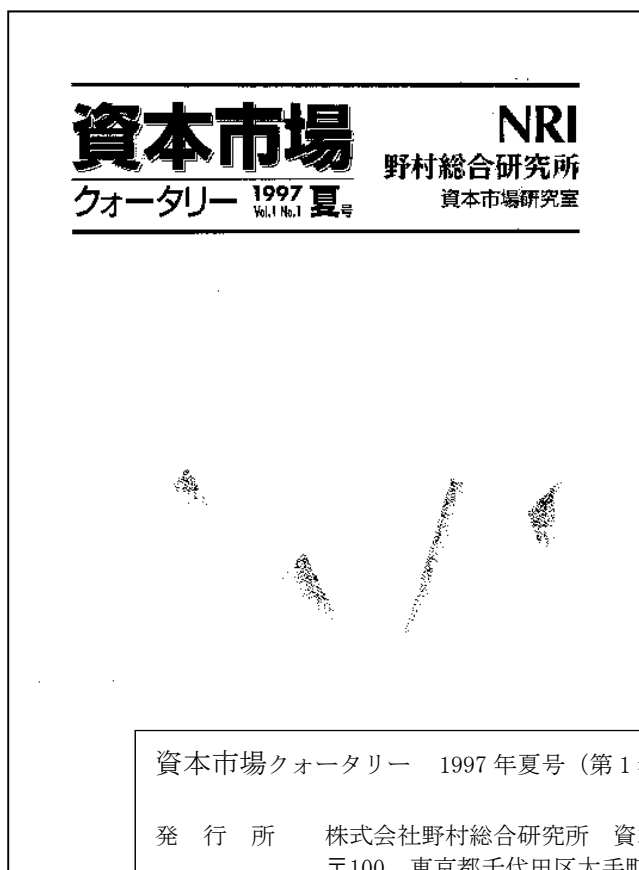
具体的な画面名称やコマンド、操作方法はクライアントによって異なるが、登録の流れは同様である。



例題 9 「資本市場クォーターリー」 Vol. 1, no. 1 (1997)～Vol. 13, no. 4 (2010) を登録する。

[情報源]

初号 表紙



奥付

資本市場クォーターリー 1997 年夏号（第 1 巻 1 号） 1997 年 8 月 1 日発行

発 行 所 株式会社野村総合研究所 資本市場研究室
〒100 東京都千代田区大手町 2 - 2 - 1 新大手町ビル
電話（大代表） (03) 5255-1800
FAX（購読申込み） (03) 5203-0639

年間購読料金 10,000 円（2, 5, 8, 11 月：年 4 回発行，送料，消費税込み）

印刷所 株式会社シークコーポレーション

本誌記事の無断転載・複写を禁じます

Copyright© 1997 by Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved

刊行頻度：季刊

定期性：定期

逐次刊行物のタイプ：定期刊行物

本文の言語：日本語

ISSN：13434098

大きさ：30cm

継続受入予定：有

例題 9 の目的

- 書誌新規入力により，新たに書誌レコードを作成する場合の，登録の手順を理解する。

操作の流れ

(1) 書誌検索

総合目録データベースにも参照ファイルにも求める書誌レコードがヒットしない（ただし，何度も検索キーを変えて検索する必要がある）。

新たに書誌レコードを作成する必要がある。

(2) 書誌登録

新規入力の手続きをとる。

書誌レコードを正しく編集する。

初号による登録なので，出版開始年，初号巻次・年月次，初号出版日付など，もれなく記入する。

(3) リンク形成

著者名リンクを形成する（著者名リンクフィールドが存在する場合は可能な限りリンク形成を行う）。

(4) 所蔵登録

新たに所蔵レコードを作成し，登録する。

(5) 登録終了

実際の業務では，郵送または FAX または E-mail にて，国立情報学研究所への報告（新規作成）を行う。

操作例

書誌検索

検索を行ったが、総合目録データベースにも参照ファイルにもヒットしなかった。

書誌登録

書誌レコードの新規作成作業に移行する。

記述文法に従って、データを記入していく（→付録2「データ記述文法（抜粋）」）。

必要に応じてフィールドを追加する。

YEAR: 1997 CNTRY: ja TTLL: jp TXTL: jp
 PSTAT: c FREQ: q REGL: r TYPE: p
 ISSN: 13434098
 TRD: 資本市場クォーターリー△/△野村総合研究所資本市場研究室△[編]
 TRR: シホン△シジョウ△クォーターリー
 VLYR: 1 巻 1 号△ (1997. 夏)-
 PUBP: 東京
 PUBL: 野村総合研究所資本市場研究室
 PUBDT: 1997. 8-
 PHYSP: 冊
 PHYSS: 30cm

リンク形成

著者名典拠レコードとリンク形成を行う。（手順省略→第6講例題5参照）

所蔵登録

新規入力した書誌レコードを総合目録データベースに登録し、所蔵登録へ移行する。

必要なデータを記入し、所蔵レコードを保存する。

登録終了

このあと、登録した書誌レコードの画面コピーに情報源箇所のコピーを添付して、国立情報学研究所宛に送付する。

作成した書誌レコード ID メモ欄